令和 2 年 8 月 25 日

吸収合併に関する事前開示書面

東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号
株式会社リアルワールド
代表取締役 菊池 誠晃

当社は、令和 2 年 8 月 25 日、株式会社 AI Marketing（以下「AIM」といいます。）と株式会社カチコ（以下「カチコ」の間で、当社を吸収合併存続会社、AIM 及びカチコを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本件合併」といいます。）を行うことといたしました。

本件合併に関する事前開示事項（会社法 794 条 1 項及び会社法施行規則 191 条に定める事項）は、以下のとおりです。

１　吸収合併契約の内容（会社法 794 条 1 項）

本件合併契約の内容は、別紙 1 のとおりです。

２　合併対価の相当性に関する事項（会社法施行規則 191 条 1 号）

AIM 及びカチコは、当社の完全子会社であり、完全親子会社の合併であるため、合併対価の交付はありません。

３　新株予約権の定めの相当性に関する事項（会社法施行規則 191 条 2 号）

該当事項はありません。

４　吸収合併消滅会社についての事項（会社法施行規則 191 条 3 号）

（１）吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容（会社法施行規則 191 条 3 号イ）

AIM 及びカチコの株式会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容は、別紙 2 のとおりです。

（２）吸収合併消滅会社において最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則 191 条 3 号ハ）

該当事項はありません。

５　吸収合併存続会社についての事項（吸収合併存続会社において最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容）（会社法施行規則 191 条 5 号）

(1) 当社は、2019 年 12 月 20 日開催の第 15 回定時株主総会に「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件」について付議することを決議し、同定時株主総会において承認され、令和２年１月 31 日でその効力が発生しております。詳細は、2020 年 2 月 14 日開示の四半期報告書の「(重要な後発事象)」をご参照ください。

(2) 当社は、2020 年１月 14 日開催の当社取締役会において、会社法第 236 条、第 238 条及び第 240 条の規定に基づき、当社代表取締役、並びに、当社連結子会社役員に対し、下記のとおり新株予約権（以下、「本新株予約権」といいます。）を発行することを決議いたしました。なお、本件は新株予約権を引き受ける者に対して公正価格にて有償で発行するものであり、特に有利な条件ではないことから、株主総会の承認を得ることなく実施しております。また、本新株予約権は付与対象者に対する報酬としてではなく、各者の個別の投資判断に基づき引き受けが行われるものであります。詳細は、2020 年 2 月 14 日開示の四半期報告書の「(重要な後発事象)」をご参照ください。

６　債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則 191 条 6 号）

AIM、カチコ及び当社の最終事業年度の貸借対照表における資産の額、負債の額及び純資産の額の額は、次のとおりです。

	AIM	カチコ	RW
資 産 の 部	13,140,788 円	149,739,435 円	2,462,839,110 円
負 債 の 部	31,013,790 円	272,225,406 円	835,186,933 円
純資産の部	▲17,873,002 円	▲122,485,971 円	1,627,652,177 円

いずれの会社についても、本件合併の効力発生日までに資産の部及び負債の部に重大な変動が生じる事態は現在のところ予測されておらず、本件合併後、当社の資産は、負債の額を上回る予定です。

したがって、債務の履行の見込みに悪影響を及ぼすことはないと判断しております。

吸収合併契約

株式会社リアルワールド（以下「甲」という。）と株式会社 AI Marketing（以下「乙」という。）と株式会社カチコ（以下「丙」という。）は、甲が存続し、乙及び丙が解散する吸収合併（以下「本件吸収合併」という。）に関し、次のとおり契約する。

第 1 条（目的）

甲、乙及び丙は合併し、甲は存続し、乙及び丙は解散する。

第 2 条（当事会社の商号及び住所）

本件吸収合併を行う甲、乙及び丙の商号及び住所は、以下のとおりである。

甲（存続会社）　株式会社リアルワールド
東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号

乙（消滅会社）　株式会社 AI Marketing
東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号

丙（消滅会社）　株式会社カチコ
東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号

第 3 条（甲の準備金等）

本件吸収合併により増加する甲の準備金の額は、会社計算規則 35 条及び 36 条の定めに従い、甲が定める。

第 4 条（合併交付金の支払）

甲は、本件吸収合併に際して、乙及び丙の株主に対して、その保有する株式に変わる株式、金銭等を交付せず、無対価とする。

第 5 条（効力発生日）

効力発生日は、令和 2 年 10 月 1 日とする。ただし、合併手続の進行上の必要性その他の事由により、甲、乙及び丙が協議してこれを変更することができる。

第 6 条（株主総会の期日）

甲は簡易合併で株主総会を開催せず、乙及び丙は令和 2 年 9 月 30 日に株主総会を開催し、それぞれ本契約書の承認及び本件吸収合併に必要な事項の決議を求める。ただし、合併手続の進行上の必要性その他の事由により、甲、乙及び丙が協議して開催期日を変更することができる。

第 7 条（会社財産の管理等）

甲、乙及び丙は、本契約締結後、効力発生日の前日までの間、それぞれ善良なる管理者の注意をもって、その業務執行及び財産の管理運営を行い、その財産及び権利義務に重大な影響を及ぼすような行為をなす場合には、あらかじめ甲、乙及び丙が協議して合意の上、これを実行する。

第 8 条（解散費用）

効力発生日以降の乙及び丙の解散手続のために要する費用は、全て甲の負担とする。

第 9 条（合併条件の変更及び本契約の解除）

甲、乙及び丙は、本契約締結の日から効力発生日前日までの間において、合意により本契約に定める条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

第 10 条（本契約の効力）

本契約は、甲、乙及び丙の株主総会の承認又は法令に定める関係官庁の承認が得られないときは、その効力を失う。

第 11 条（本契約書に定めのない事項）

本契約に定める事項のほか、本件吸収合併に必要な事項は、全当事者が協議して定める。

本契約締結の証として本書 1 通を作成し、各自記名押印の上、甲が原本を保有する。

令和 2 年 8 月 25 日

甲　東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号
株式会社リアルワールド
代表取締役 菊池 誠晃 ㊞

乙　東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号
株式会社 AI Marketing
代表取締役 千葉 博文 ㊞

丙　東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号
株式会社カチコ
代表取締役 深澤 智史 ㊞

別紙2　子会社計算書類

株式会社AI Marketing

事　業　報　告

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

1.　会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

① 事業の状況

当事業年度におけるわが国経済は、わが国経済は、政府の経済財政政策や日銀による金融緩和策を背景とし、雇用情勢や個人消費は緩やかな回復基調が続きました。この結果、当事業年度の売上高は12,209千円、営業損失は5,843千円、経常損失は5,845千円、当期純損失は6,710千円となりました。

② 設備投資の状況

該当事項はありません。

③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

④ 事業の譲渡および譲受けの状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の株式その他持分または新株予約権等の取得の状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の会社の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 会社が対処すべき課題

当社を取り巻く環境は、業界内の競争の激化、市場動向の著しい変化等、厳しい状況が予想されます。このような環境のもと、当社といたしましては、市場トレンドに合致した収益モデルを構築することが重要な課題であると認識しております。

(2) 財産および損益の状況の推移

区　　分	平成28年９月期 第１期	平成29年９月期 第２期	平成30年９月期 第３期	令和元年９月期 第４期
売　　上　　高 (千円)	1,357	92,733	111,343	12,209
経常利益（△損失） (千円)	△9,641	△48,447	△52,607	△5,845
当期純利益（△損失） (千円)	△9,746	△48,627	△52,787	△6,710
１株当たり当期純利益 （　△　損　失　） (円)	△12,183.33	△60,784.95	△65,984.23	△8,388.74
総　　資　　産 (千円)	14,670	61,083	26,872	13,140
純　　資　　産 (千円)	10,253	41,625	△11,162	△17,873

(3) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は株式会社リアルワールドで、同社は当社の株式800株（出資比率100.0%）を保有しております。

② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

(4) 主要な事業内容（令和元年９月30日現在）

クラウドソーシング事業

(5) 主要な営業所（令和元年９月30日現在）

名　称	所　在　地
本　社	東京都渋谷区元代々木町30番13号　ONEST元代々木スクエア

(6) 従業員の状況（令和元年９月30日現在）

従 業 員 数
0 名

(7) 主要な借入先（令和元年９月30日現在）

該当事項はありません。

(8) その他当社の現況に関する重要な事項（令和元年９月30日現在）

該当事項はありません。

2. 会社の株式に関する事項（令和元年９月30日現在）

(1) 発行可能株式の総数　1,000株

(2) 発行済株式の総数　800株

(3) 株主数　１名

(4) 大株主

株主名	持株数	出資比率
株式会社リアルワールド	800株	100.0％

3. 新株予約権等に関する事項（令和元年９月30日現在）

(1) 事業年度末日において取締役等が保有する新株予約権等

該当事項はありません。

(2) 当事業年度中に使用人等に対して会社が交付した新株予約権等

該当事項はありません。

(3) その他新株予約権等に関する重要な事項

該当事項はありません。

4. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役に関する事項（令和元年９月30日現在）

地位	氏名	担当又は他の法人等の代表状況等
代表取締役	安川　修平	ノーザンライツ株式会社代表取締役社長
取締役	中川　貴博	ノーザンライツ株式会社執行役員
取締役	中村　大介	株式会社リアルワールド取締役
監査役	樋口　隆康	株式会社リアルワールド執行役員

(2) 会計監査人の状況

会計監査人は選任しておりません。

(注) 本報告書中の記載金額・株数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

貸　借　対　照　表

（令和元年９月30日現在）　　（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	**12,660**	**流動負債**	**31,013**
現金及び預金	7,001	買掛金	983
売掛金	1,300	未払金	29,800
未収消費税	2,622	その他	228
その他	1,736		
固定資産	479		
ソフトウェア	479	**負債合計**	**31,013**
		純資産の部	
		株主資本	**△17,873**
		資本金	60,000
		資本剰余金	40,000
		利益剰余金	△117,873
		その他利益剰余金	△117,873
		純資産合計	**△17,873**
資産合計	**13,140**	**負債及び純資産合計**	**13,140**

損　益　計　算　書

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

（単位：千円）

科　　目	金　　額	
売　　上　　高		**12,209**
売　上　原　価		**13,920**
売　上　総　損　失		**△1,710**
販売費及び一般管理費		**4,132**
営　　業　　損　　失		**△5,843**
営　業　外　収　益		
受　　取　　利　　息	0	0
営　業　外　費　用		
雑　　損　　失	2	2
経　　常　　損　　失		**△5,845**
特　別　損　失		
雑　　損　　失	700	700
税引前当期純損失		**△6,545**
法人税、住民税及び事業税	180	**165**
当　　期　　純　　損　　失		**△6,710**

株主資本等変動計算書

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
前期末残高	60,000	40,000	40,000	△111,162	△111,162	△11,162	△11,162
当期変動額							
当期純損失(△)	－	－	－	△6,710	△6,710	△6,710	△6,710
当期変動額合計	－	－	－	△6,710	△6,710	△6,710	△6,710
当期末残高	60,000	40,000	40,000	△117,873	△117,873	△17,873	△17,873

個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
　　消費税等の処理方法　　…　税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 関係会社に対する金銭債権債務
　　短 期 金 銭 債 権　　169千円
　　短 期 金 銭 債 務　　29,395千円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数（株）	当事業年度増加株式数（株）	当事業年度減少株式数（株）	当事業年度末の株式数（株）
普通株式	800	－	－	800

3. 配当に関する事項
　　配当金支払額
　　該当事項はありません。

その他の注記

該当事項はありません。

別紙2　子会社計算書類

株式会社カチコ

事　業　報　告

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

1.　会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

① 事業の状況

当事業年度におけるわが国経済は、わが国経済は、政府の経済財政政策や日銀による金融緩和策を背景とし、雇用情勢や個人消費は緩やかな回復基調が続きました。この結果、当事業年度の売上高は117,031千円、営業損失は148,751千円、経常損失は149,576千円、当期純損失は149,921千円となりました。

② 設備投資の状況

該当事項はありません。

③ 資金調達の状況

株式会社リアルワールドから金235,000千円の短期借入を実施しております。

④ 事業の譲渡および譲受けの状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の株式その他持分または新株予約権等の取得の状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の会社の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 会社が対処すべき課題

当社を取り巻く環境は、業界内の競争の激化、市場動向の著しい変化等、厳しい状況が予想されます。このような環境のもと、当社といたしましては、市場トレンドに合致した収益モデルを構築することが重要な課題であると認識しております。

(2) 財産および損益の状況の推移

区　　分	平成30年９月期 第１期※	令和元年９月期 第２期
売上高 (千円)	3,678	117,031
経常利益（△損失） (千円)	△22,504	△149,576
当期純利益（△損失） (千円)	△22,564	△149,921
１株当たり当期純利益（△損失） (円)	△22,564.57	△149,921.40
総資産 (千円)	40,858	149,739
純資産 (千円)	27,435	△122,485

※当社は平成30年８月１日付で設立しております。

(3) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は株式会社リアルワールドで、同社は当社の株式1,000株（出資比率100.0%）を保有しております。

② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

(4) 主要な事業内容（令和元年９月30日現在）

動画事業

(5) 主要な営業所（令和元年９月30日現在）

名　称	所　在　地
本　社	東京都渋谷区元代々木町30番13号　ONEST元代々木スクエア

(6) 従業員の状況（令和元年９月30日現在）

従業員数
14(1) 名

注）従業員数は就業員数であり、臨時雇用者数を（　）外数で記載しております。
尚、臨時雇用者はパートタイマー、アルバイト、派遣社員を含んでおります。

(7) 主要な借入先（令和元年９月30日現在）

株式会社リアルワールドから金235,000千円の短期借入を実施しております。

(8) その他当社の現況に関する重要な事項（令和元年９月30日現在）

該当事項はありません。

2. 会社の株式に関する事項（令和元年９月30日現在）

(1) 発行可能株式の総数　2,000株

(2) 発行済株式の総数　1,000株

(3) 株主数　１名

(4) 大株主

株主名	持株数	出資比率
株式会社リアルワールド	1,000 株	100.0 %

3. 新株予約権等に関する事項（令和元年９月30日現在）

(1) 事業年度末日において取締役等が保有する新株予約権等

該当事項はありません。

(2) 当事業年度中に使用人等に対して会社が交付した新株予約権等

該当事項はありません。

(3) その他新株予約権等に関する重要な事項

該当事項はありません。

4.　会社役員に関する事項

(1)　取締役および監査役に関する事項（令和元年９月30日現在）

地　　位	氏　　名	担当又は他の法人等の代表状況等
代表取締役	深澤　智史	
取締役	菊池　誠晃	株式会社リアルワールド代表取締役社長
監査役	樋口　隆康	株式会社リアルワールド執行役員

(2) 会計監査人の状況

会計監査人は選任しておりません。

(注)　本報告書中の記載金額・株数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

貸　借　対　照　表

（令和元年９月30日現在）　　（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	**61,655**	**流動負債**	**272,225**
現金及び預金	23,673	買掛金	8,982
売掛金	20,608	短期借入金	235,000
未収入金	9,340	未払金	27,425
その他	8,032	その他	817
固定資産	**8,023**		
ソフトウェア	3,367	**負債合計**	**272,225**
ソフトウェア仮勘定	4,447	**純資産の部**	
商標権	208		
		株主資本	**△122,485**
投資その他の資産	**80,060**	資本金	50,000
投資有価証券	74,060	その他利益剰余金	△172,485
出資金	6,000		
		純資産合計	**△122,485**
資産合計	**149,739**	**負債及び純資産合計**	**149,739**

損　益　計　算　書

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

（単位：千円）

科　　目	金　　額	
売　上　高		**117,031**
売　上　原　価		**80,366**
売　上　総　利　益		**36,664**
販売費及び一般管理費		**185,416**
営　業　損　失		**△148,751**
営　業　外　収　益		
受　取　利　息	0	
雑　収　入	76	**76**
営　業　外　費　用		
支　払　利　息	897	
為　替　差　損	3	**901**
経　常　損　失		**△149,576**
税引前当期純損失		**△149,576**
法人税、住民税及び事業税		**345**
当　期　純　損　失		**△149,921**

株主資本等変動計算書

（平成30年10月１日から
令和元年９月30日まで）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
前期末残高	50,000	－	－	△22,564	△22,564	27,435	27,435
当期変動額							
当期純損失(△)	－	－	－	△149,921	△149,921	△149,921	△149,921
当期変動額合計	－	－	－	△149,921	△149,921	△149,921	△149,921
当期末残高	50,000	－	－	△172,485	△172,485	△122,485	△122,485

個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
　　消費税等の処理方法　　…　税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 関係会社に対する金銭債権債務
　　短 期 金 銭 債 権　　88千円
　　短 期 金 銭 債 務　　250,500千円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数（株）	当事業年度増加株式数（株）	当事業年度減少株式数（株）	当事業年度末の株式数（株）
普通株式	1,000	－	－	1,000

3. 配当に関する事項
　　配当金支払額
　　該当事項はありません。

その他の注記

該当事項はありません。